



子ども達に帽子を贈る森田市長

**交通安全を願い
 黄色安全帽を贈る**

市では、小学校の入学式、
 が行われた四月七日、小学
 校、保育園、児童館に新入
 学(園)した児童、園児合
 わせて約二千人に交通安全
 のための黄色安全帽を贈り
 ました。
 森田市長はこの日、五所
 川原小学校(金薮裕校長・

児童数七百三十八人)を訪
 問し、新入学児童(百九人)
 に「学校の先生やお父さん、
 お母さんの言うことをよく
 聞き、交通ルールを守り、
 しつかり勉強してください」
 と述べた後、児童代表の荒
 井学くんと石田亜沙美さん
 に黄色安全帽をプレゼント
 しました。

また、このほか竹内勉安
 田火災海上保険(株)五所川原
 支社長からワッペンを贈呈
 と、工藤忠男五所川原警察
 署長から交通事故防止のお
 話がありました。
 プレゼントを贈られた新
 入学児童を代表して伊藤大
 介くんが「今日はとてもあ
 りがとうございました。交
 通事故にあわないよう気を
 つけて一生懸命がんばりま
 す」とお礼を述べました。
 運転手の皆さん、黄色い
 帽子は一年生です。スピー
 ドは控え目に!

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

平成元年

市 民 憲 章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原
 魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り
 開き、今日の活気に満ちた五所川原市を築き
 上げました。
 わたくしたちは、この伝統を継承し、広
 い視野に立って西北津軽の人々と協調
 し、郷土の限りない発展を願って、こ
 こに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

No.685

4 - 15

第三中学校が落成



落成した第三中学校

昭和六十一年九月から三か年にわたって増改築工事を進めていた第三中学校(伊藤怜校長・生徒数五百二十人)が、このほど完成し三月二十七日、同校で関係者約七百二十人が出席して落成式を行いました。

落成式では、森田市長が「西に秀峰岩木山を仰ぎ、東に梵珠の山々を眺める恵まれた環境に立地する第三中学校は、この度の新築を契機として更に輝かしい校

風や伝統を築き上げ、秀れた人材を社会に送り出すものと確信します」と式辞を述べました。

その後、来賓として成田守県議会議員、川浪重次郎



落成式で式辞を述べる森田市長



伊藤怜校長

市議会議長がそれぞれ祝辞を述べた後、伊藤校長が「待ち望んでいた新校舎ができ、地域の皆さんとともによろこんでいます。生徒・職員ともに感謝の気持ちを忘れず、立派な校舎に恥じぬよう、学習とスポーツの両立をめざし、心を新たにして更に一層努力いたします」と感謝の言葉を述べ、式典に続いて新校舎落成

記念のピアノ演奏が行われ、青森市の星高校の五十嵐悟教諭らがショパンの「幻想即興曲」などを披露しました。

堂が鉄筋コンクリート一階建て、床面積三百八十八平方メートル、工事費約七千四百五十万円です。

これに、大規模改修(鉄筋コンクリート三階建て、床面積七百九十三平方メートル、工事費約四千九百万円)を合わせた全体の延べ床面積は六千四百三十三平方メートル、普通教室は十四、特別教室九、特殊教室が一となつていま



新校舎落成を喜ぶ子ども達

あずましい むらづくりをめざして

長橋地区農産物加工センターが完成



完成した長橋地区農産物加工センター

長橋地区の農産物加工センターが完成し、三月三十日コミュニティセンター長橋で森田市長をはじめ関係者、地元住民の代表らが出席して盛大に落成式が行われました。

同センターは、転作作物の付加価値を高め、所得の向上をめざそうと、転作物加工処理施設整備事業により建設したもので、木造平屋建てで床面積百七十八

八七平方は、事業費は四千四百六十万円です。

また、センターの加工施設として、ジュース、ジャム、味噌などが簡単に加工処理できる蒸気三重釜、真

空ミキサー、油圧プレス、半自動瓶詰機、靴ボックス、冷蔵庫、冷凍庫など各種加工及び貯蔵機械が設置されています。

落成式では、森田市長が

「この施設の活用によって本市の特産物が生まれ、地場産業として発展し、農家の生活改善、所得の向上が図られ、あずまいむらづくりが成し遂げられるよう期待します」と式辞を述べました。

続いて、其田実美北地方



加工機械の操作方法を学ぶ地域の人達

農林事務所長、市議会議員代理の石岡裕市議員がそれぞれ祝辞を述べた後、松野憲一長橋地区住民協議会長がお礼のことは述べ式を終わりました。

協議会では、手始めに自家大豆による味噌づくりに取り組むことにしています。六月からは同地区特産のいちごを使ったジャムを製造する計画です。

将来は、同地区の農業所得向上に大きく貢献するものと期待されています。

1日1円でご家族の安心を

交通災害共済に家族そろって加入しましょう

※詳しいことは市交通防犯対策室 (☎35)2111 内線280番)へ

工業用水道が一部供用を開始

企業誘致に弾み

市では四月一日、工業用水道の一部供用を開始し、毘沙門字上熊石の工業用水道センターで通水式が行われました。

式では、森田市長、県企業立地対策室の関主幹、川浪重次郎市議会議員、茂木敏司日立東部セミコンダクタ(株)津軽工場長が中央監視

盤前に張られた紅白のテープにはさみを入れました。

この後、森田市長が着水井流入弁のスイッチを入れ、井戸からくみ上げられた水が音を立ててろ過槽に流れ込みました。

同事業は、漆川工業団地に工業用水を供給するもので、昭和六十一年度から五



テープカットする森田市長(左から2人目)、関主幹(左)、川浪市議会議員(右から2人目)、茂木工場長(右)

か年計画で総事業費十五億円を見込んでおり、最終年度の平成三年度には一日当たり九千三百立方メートルの給水ですが、今年度は五千二百立方メートル、来年度は七千三百立方メートルを給水する予定です。県内で市町村による工業用水道の整備は当市が初めてです。漆川工業団地は、昭和五十九年に農工団地として整備され、現在は日立東部セミコンダクタ(株)津軽工業が操業しており、I.C.L.S.Iの一貫生産で大量の工業用水を使用するため、良質で安価な工業用水の確保が急務となりました。工業用水道の供用が開始されたことにより、青森テクノポリス開発地域の核的工業団地である漆川工業団地への企業誘致に弾みがつき、市経済活性化に大いに役立つものと期待されています。

交通事故防止を呼びかけ

春の交通安全運動を実施

春の交通安全運動が四月六日から十五日まで実施されました。

運動がスタートした六日には、市交通事故防止対策本部長の森田市長をはじめ、工藤忠男五所川原警察署長、小山内義五所川原交通安全協会会長、山口徳二安全運転管理者事業主会長、長沢京子交通安全母の会連合会長など関係団体から約百人

が参加して、通勤通学による車両がラッシュとなる午前七時半から市内の四か所でチラシを配りながら「交通ルールを守りましょう」と街頭指導を行いました。また、午後からは、交通安全協会や各企業、団体の車両約二十台が参加し、市内をパレードして交通安全を呼びかけました。パレードに先立ち、森田



市内で行われた車両パレード

市長が「昨年は残念ながら八人の尊い命が交通事故で失われています。交通事故を撲滅するためには、地道な活動と情熱が必要です。今後ともより一層のご協力をお願いします」とあいさつを述べた後、工藤署長が「異常なペースで交通事故による死者が増加しています。市民総ぐるみで安全で快適な住みよい交通社会を実現しましょう」と激励しました。

その後、二班に分かれて市内をパレードし、交通事故防止を訴えました。

◎運動の重点

- 一、子どもと高齢者、特に新入学(園)児童の交通事故防止
- 二、若年運転者による飲酒暴走等無謀運転の追放
- 三、二輪車、自転車の交通事故防止
- 四、正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用徹底



清掃奉仕する会員達

詳しいことは、事務局(市内岩木町一、二市福祉事務所二階 ☎3488 四四番)へお問い合わせください。

シルバー人材センター 会員が清掃奉仕

(住五所川原市シルバー人材センター)

材センター(小林清蔵理事長・会員数二百八十五人)では四月五日、会員七十五人が参加し約三時間にわたって、市庁舎周辺や菊ヶ丘運動公園、市内目抜き通りなどの清掃奉仕をし、市民から喜ばれました。

同センターは、六十歳以上の高齢者に経験や能力を生かした仕事を提供し、就業機会の増大を図り、活力ある地域社会づくりに寄与することを狙いとして設立

されたものです。

この日は、日ごろ市や市民の皆さんにお世話になっている恩返しとして清掃奉仕を行ったもので、午前九時に市庁前お祭り広場に集合した後、五班に分かれ、空きびんや空き缶、紙くず、落ち葉、たばこの吸い殻など合わせて軽トラック六台分のゴミを収集、あまりの多さに参加した会員達も驚いていました。

同センターでは、新会員と市民の皆さんや事業主か

らの仕事の依頼をお待ちしています。

消費税導入に伴う 使用料等の変更

今月一日からの消費税導

入に伴い、使用料に三割が転嫁される市の施設等は次のとおりです。

- ☆総務関係—コミュニティセンター、松島会館、行政財産(使用期間が一月に満たない土地の使用及び建物の使用)
- ☆教育関係—公民館、市民文化会館、歴史民俗資料館、市民体育館
- ☆農林関係—農村婦人の家
- ☆畜産管理(種付料)、牧野管理(放牧料)
- ☆労働関係—働く婦人の家
- ☆衛生関係—一般廃棄物処

分手数料

- ☆福祉関係—児童館、老人福祉センター
- ☆建設関係—墓園管理料、都市公園(市民プール、市営球場、テニスコート、相撲場、ウォータースポスレー)、市営住宅
- ☆下水道
- ☆上水道
- ☆工業用水道
- ☆病院関係—入院室料差額、分べん料、診断書等

※なお、詳しいことは各施設等へお問い合わせください。

年金積立金の 還元融資

この積立金は、国民年金及び厚生年金保険などから構成され、みなさんの生活上に直接役立つよう還元融資されており、西北五衛

市(市長)では昭和六十三年度にし尿処理施設基幹的施設整備事業として一千六百七十万円の融資を受けています。

生処理組合(管理者・森田

「寄付ありがとうございます」

☆福祉関係
○津軽三味線滝栄会(大邑滝雄代表)六万四千三百二十円—津軽民謡大会時の益金。

○開米尾次氏(敷島町)二十八万八千円—去る二月二十四日に亡くなられた妹・山内ハナさんの香典返し。

市民さくらまつり



- ▷とき 平成元年 4月29日～5月5日
- ▷ところ 元町八幡宮境内 (照明あり夜桜も楽しめます)
- ▷催し物 29日(祝) 少年・少女将棋大会 午前10時—まつり会場内 金多豆蔵一座 午前11時—会場特設ステージ 30日(日) 民謡と手踊りショー 午前11時—会場特設ステージ

問い合わせ先 市商工観光課 (☎352111番 内線260番) 主催 五所川原市観光協会

赤十字の記念日

5月8日が何の日か皆さんご存じですか。

赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生日である5月8日は「世界赤十字デー」であり、赤十字の基本理念である「人道・博愛」の精神を今一度、世界的な視点から再確認する日でもあります。

国際化の波が押し寄せる日本において、もはや諸外国で起きている出来事に無関心でいられないことはいうまでもありませんが、この「世界赤十字デー」を機会に人類の一人ひとりが、心の国境をとりはらい、地球人としての意識を持ち、世界全体の平和を考え、実践していくことができればという願いが込められている日なのです。

ほかに5月1日の日本赤十字社創立記念日(1878年)また、5日の赤十字社連盟創立記念日(1919年)と5月は赤十字にちなんだ日が多く、今一度「人類の福祉と世界の平和」を再確認してみたいかがでしょうか。

※赤十字についての問い合わせは市福祉事務所(☎352111番 内線295番)へどうぞ。

「盛岡文化財めぐり」

参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、盛岡文化財めぐりを行います。

みなさんご参加をお待ちしております。

◎日時 5月7日(日) 6:00~19:20

◎コース→五所川原中三前発6:00→鶴田町役場→啄木記念館→岩手博物館→南部会館(昼食)→盛岡城跡→原敬記念館→南部鉄器→橋本美術館→岩山展望台→鶴田町→中三前着19:20

◎集合場所・時間 中三前午前6時

◎会費 6,500円(見学料、昼食)

◎申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177421064番)

◎申し込み締切 4月28日(金)

◎申し込み受付時間 午前8時30分~午後4時まで(日曜日を除く)

農家の皆さんへ 平成元年度 農業日雇賃金・耕耘機 等機械賃借料 標準額表 市農業委員会

1. 農業日雇賃金

田畑別	作業別	男女別		元年度標準額	
		男	女	男	女
水田	植	1日当り賄なし		4,200円	4,200円
	刈	〃		4,200円	4,200円
田	脱穀調整	〃		4,200円	4,200円
畑	りんご剪定(特技者を除く)	1日当り賄なし		5,300円	
	りんご授粉	〃		4,000円	4,000円
	りんご摘果	〃		4,000円	4,000円
	りんご袋掛	1日当り		4,200円	
	りんご収穫	1日当り賄なし		3,800円	3,800円
	薬剤散布作業	〃		3,800円	3,800円
	一般農作業	〃		3,800円	3,800円

2. 耕耘機等賃借料

機械別	作業別		元年度標準額
耕トラ 耕耘機	田打砕き	10a当り	4,900円
	畑打砕き	〃	4,900円
	田荒しろかき	10a当り(2回)	3,900円
	田植しろかき	〃	3,900円
	耕起よりしろかき	10a当り	13,000円
	バインダー	糸持10a当り	8,800円
	ハーベスター	人付10a当り	5,800円
			16,000円
	コンバイン	〃	17,000円 (結束刈り)
			10,000円 (麦)
	田植機	〃	4,900円

オペレーター賃金 1日当り 6,500円

◎1日の労働時間を8時間とし、賄なしを基準とする。

5月の市民体育館・市営球場催し物案内

●市民体育館

- 3日 西北五中学校学年別卓球選手権大会(9:00~)
- 6日~8日 県下高校春季バスケットボール大会(9:00~)
- 21日 県あすなろ杯争奪柔道大会(9:00~)
- 25日 ママさんテニス大会(9:00~)

●市営球場

- 3日~5日 五所川原地区春季リーグ戦(8:00~)
- 6日~7日 高松宮杯予選(9:00~)
- 12日~14日 春季地区大会(8:00~)
- 20日 全日本中学予選(9:00~)
- 21日 国体予選(9:00~)
- 27日 全日本中学予選(9:00~)
- 28日 全日本学童予選(9:00~)

環境緑化まつりへ どうぞ



▷日時 4月28日(金)～30日(日)

▷場所 市役所前お祭り広場

▷行事内容

- 庭園樹等展示即売会…一般庭園樹、はち花類、山野草類
- 入学記念樹贈呈
- 苗木の無償配布
- 花木類のせん定
- 木工品コーナー…木工品展示即売
- 花と緑の相談所
- 緑の羽根募金

ジョギング

「コース走り初め会」

市民の健康と体力の増進を図るため設定しているジョギングコースの走り初め会を次のとおり開催いたします。

ご家族そろってご参加ください。

▷日時 4月29日(祝日)午前6時スタート

▷集合場所 市役所裏河川敷広場

▷距離 約3キロメートル

▷服装 軽い運動のできる服装

※問い合わせは、市教育委員会社会教育課
(☎352111番 内線250番)へどうぞ。

第41回婦人週間

青森県婦人会議ご案内

▷日時 5月17日(水) 12時45分～15時45分

▷場所 青森市文化会館大会議室

▷内容

○講演「女が変わる、男が変わる、社会が変わる」 講師 評論家 樋口恵子

○シンポジウム

▷入場料 無料

▷参加者 県民一般…男女年齢を問いません…

※詳しいことは、青森婦人少年室(☎0177-351033番)へどうぞ。

『みずとみどりの小公園』 ギャラリーの使用について

みずとみどりの小公園(新町・布屋町地区)内にあるギャラリー(約43㎡)は、多くの市民の文化活動に利用できるよう、営利を目的とするもの以外は無料で開放しています。

個人、サークル等による絵画、書道、写真展等の幅広い利用をお願いします。

小公園に関するお問い合わせは、市都市計画課(☎352111番 内線363番)へどうぞ。



『核兵器廃絶平和都市宣言』 記念植樹祭を開催

市では、「核兵器廃絶平和都市宣言」を記念して「市民憩いの森林」で植樹祭を開催することになりました。一般市民多数のご参加をお願いします。

▷日時 4月23日(日) 現地午前10時30分から

▷場所 飯詰山国有林(味噌ヶ沢の奥)

▷申し込み先 4月22日までに、市農林課(☎352111番 内線215番)へ申し込みください。

▷その他 ①服装は、作業服、長ぐつ又はズック、軍手を準備してください。②市で送迎バスを用意しますので、当日午前9時30分までに市役所前にお集りください。③昼食、使用器具は市で準備します。④参加者全員に苗木を無償配布します。

「福祉タクシー」利用券を 交付します

▷対象者 市内に住所のある在宅視覚障害者の人で身体障害者手帳1級及び2級の認定を受けている人。

▷助成の程度 タクシー利用1回につき400円、年6回まで。

▷申請方法 身体障害者手帳、印鑑持参のうえ市福祉事務所福祉係へおいでください。(代理人でも可)

※詳しくは、市福祉事務所福祉係(☎352111番 内線297番)へどうぞ。

新受入図書

- 市立図書館 -

書名	著者名	書名	著者名
近代政治理論の源流	木村 良一	消滅	太田 弘志
竹内俊吉集成	青森 放送	空よりの声	若城希伊子
早分かり あなたの税金	読売新聞社	新木枯し次郎	笹沢 左保
家庭経済	小林 克己	ブレンド家族	佐江 衆一
女が働くとき読む本	中島 通子	夜は千の鈴を鳴らす	島田 莊司
子別れのフォークロア	本田 和子	愛情物語	富島 健夫
朝鮮の風物と民情	松尾 四郎	むだ話、薬にまさる	早川 良一
季節のある暮らし	クニエダ ヤスエ	香子の夢	東野 圭吾
野山の草木で漬づくり	橋本 郁三	ここだけの話だけど	福本 武久
クラッシュ クライマックス	山本 直純	わが生活わが思想	松田 道雄
邦画傑作劇場	石沢英太郎	私のシベリア物語	澤地 久枝
集団とリーダーシップ	古川 久敬	女と人形	ビエール・ルイス
図説韓国の歴史	姜 徳相	四季	葛西 孜
ユダヤ人は有史以来	ジョーソン・ピーターズ	男の紙芝居	北野 岸柳
奥津軽の道	太田 文雄	いこかもどろか	鎌田 敏夫
朴正熙時代	李 祥雨	黄金	ディック・フランシス
繁栄の時代の不安	長岡 昌	夢空幻	堀 和久
食卓の放射能汚染	安斎 育郎	状況曲線	松本 清張
衛星放送の時代	黒川 洪	屋根裏部屋のハミング	渡辺えり子

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

火災情報は

☎34-2323番

海雲酔を啜れば柔き磯の風
澄みわたる梵珠山脈春の雪
沖をゆく船を見送り海雲採る
行く鴨の湖面すべりて波残し
行く鴨においうちかけたる春の雪
鴨帰る父子の見つめる青い空
鴨帰る静けさもどる湖中州
鴨引くや寒さやわらぐ奥津軽

俳

句

内山 涛村
佐々木 夢衣
小山内 孤月
高橋 鉄輪
三和 千哥
渋谷 房子
原田 桂峰
工藤 暁村

津軽鉄道水車吟社

5月の保健センター相談日

▷日時 5月12日・19日・26日(毎週金曜日)
の午前10時～午後3時

▷内容 保健婦が血圧の測定や尿検査を含めた健康相談に応じます。赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にどうぞ。

献血にご協力を!!

期日	時間	場所
5月1日 (月)	午前10時から 正午まで	鎌谷町 防災センター
	午後1時30分から 午後4時まで	県合同庁舎
5月11日 (木)	午前10時から 正午まで	市役所お祭り広場
	午後1時30分から 午後4時まで	白生会胃腸病院

乳幼児の健康診査

▷場所 市保健センター

▷受付時間 12:45～13:00

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。

3歳児は尿検査も行いますので、当日小便に尿を入れてもってきてください。

※注意 ①6カ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口でセットをもらいにきてください。(ただし、生後6カ月、7カ月児に限る)。②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3カ月児	H元年1月生	5月9日(火)	健康診査
6カ月児	S63年10月生	5月16日(火)	健康相談
1歳児	S63年4月生	5月22日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S62年11月生	5月23日(火)	健康診査
3歳児	S61年1月生	5月18日(木)	健康診査

訂正

去る3月15日号に掲載の小児マヒ(ポリオ)予防生ワクチン2回目投与の日程に一部誤りがありましたので訂正いたします。

地区別	実施場所	2回目
五小学区 七和地区	保健センター	5月18日(木)
南小学区 梅沢地区		5月26日(金)

※上記についてのお問い合わせは、市衛生課(☎352111番内線268、272番)へどうぞ。